



六中だより



令和7年度第2号

(令和7年5月27日発行)

文京区立第六中学校

校長 田中 繁広

六中ホームページ
QRコード



【教育目標】○責任を重んじる ○学習に励む ○健康なからだをつくる ○美しい生活を求める

バージョンアップする学校づくり ～校長より～

今年度もスタートして2か月近くがたちました。まずはおおむね順調なスタートを切ることができ、保護者・地域の皆様には、日頃より学校運営への温かいご協力をいただけていることに感謝の気持ちで一杯です。

現在の日本は、人口減少・少子高齢化・グローバル化といったトレンドが今後も継続していくことが予想されています。また社会の急速なデジタル化が進行もあいまって、社会や経済の先行きに対する不確実性がこれまでになく高まっています。そのような中で「人生100年時代」が現実性を帯びてきており、生涯にわたって主体的に自らをアップデートして、人生をかじ取りする力を身に付けることの重要性が増しています。

ただ、そうした力はどのような社会になろうとも必須の力であり、逆の言い方をすればチャレンジする力や課題を解決する力、創造力といった力を身に付けておけば、適切に社会や時代にアジャストしていくことが可能だともいえます。生徒たちの生きる力を育むために、六中も常にバージョンアップして、今年度もさまざまな取組を行ってまいります。その主な取組についてご紹介します。

1 人生を主体的に切り拓いていく力の育成のために

現行の学習指導要領では「主体的・対話的で深い学び」の推進が求められ、本校でもエデュケーション・アップグレードプラン*1 を作成・実施するなど、授業改善が進められています。その学びと密接な関係にあるのが「**探究的な学び**」です。自分で課題を立てて情報を集め整理して、まとめたことを表現する「探究的な学び」は、生涯を通して学び続ける土台作りには重要な意味をもちます。今年度の校内での研究テーマを「ICTを用いた探究的な学び」として、全教育活動での推進を図ってまいります。**平和学習や2学年での起業家教育プログラム**もその一環です。

*1 本校ホームページでご覧いただけます。 <https://www.bunkyo-kyo.ed.jp/dairoku-jh/index.cfm/6,52,c.html/52/20241126-090629.pdf>

2 生徒の多様性に寄り添うために

子供たち一人ひとりの心身の健やかな成長に向けたきめ細かいサポートのために、柔軟な仕組みによる多様な学びの場を創出する必要があります。東京都教育委員会でも「誰一人取り残さないきめ細かな教育」の充実を打ち出しています。

本校では、今年度も「多様性を認める指導」を充実させていきます。一人ひとりのもつ特質を大切な個性ととらえる日常的な指導に加え、個に応じた授業や特別支援教室での指導の充実を一層進めます。

そして今年度からは、**不登校対応巡回教員**が本校を拠点校として配置されました。区内他校を巡回して不登校生徒の支援、校内における組織的な支援体制の整備を進めることで魅力ある学校づくりにつなげて、不登校の未然防止や不登校生徒への支援の充実を図ります。また、校内居場所として「**かけはしルーム**」が開室され、生徒の学びの選択肢の充実につなげていきます。

3 安心・安全な環境づくりのために

生徒にとって学校が安心・安全な場であることが、よき仲間・正しい集団につながり、確かな学びに結びついていきます。今年度も年間5回の生徒アンケートや、学期に1度教員とフラットに話す機会であるおしゃべりタイムなどによって、生徒のニーズや困り感をいち早く知ることで、いじめの適切な認知など生徒の心を守る取組につなげていきます。

また今年度からは**カウンセラーが月曜から金曜まで毎日配置**されています。充実した教育相談は六中の強みでしたが、それを一層推進していく一年にしています。

校内居場所「かけはしルーム」が開室しました



今年度から、不登校生徒や学級に馴染めないと感じている生徒への支援を充実するため、校内居場所（別室）対応指導員が配置され、オンラインシステム上などの学びの居場所として「かけはしルーム」が開室しました。「教室へのかけはし」、「未来へのかけはし」という願いを込めています。多様な学びの場を整備することで、一人ひとりに合った学びの場を選択できるようにしていきます。



【ルームプレート】 入りやすい雰囲気のあるものを作成しました。



【個人学習用の机】 一人ひとりが落ち着いて学べる環境をつくれます。



【温かい雰囲気】 ホットして語れるエリアとしても使ってもらえます。

学校運営協議会が行われました

5月22日(木)に、第1回の学校運営協議会が行われました。今年度も昨年度同様に、協議会の前には、委員の皆さんに6時間目の授業を参観していただきました。六中生は運動会前にもかかわらず、学習にしっかりと取り組んでおり、委員の皆様も笑顔で参観されていました。

協議会では学校経営方針や今年度の新たな取組について、また現在の学校状況等について説明があり、その説明・報告に対して、さまざまなご意見をいただきました。



【委員の皆様】（敬称略）

東京大学大学院 教授	中村 高康 様
文京学院大学 外国語学部 特任教授	柏村 みね子 様
向丘青少年健全育成会長	丸山 雄二 様
東大農学部前自治会長	塚本 健 様
文京区立誠之小学校長	土屋 秀人 様
文京区立第一幼稚園長	吉羽 優子 様
本校同窓会長	柳田 誠 様
青少年委員	宮崎 知明 様
地域学校協働本部コーディネーター代表	市野瀬 祥子 様
PTA 会長	瀧田 巖陽 様
PTA 副会長	山崎 理香子 様
PTA 副会長	未住 大地 様

【協議会でいただいた主なご感想やご意見】

- ・生徒作成の掲示物がとても丁寧に作られており、どれも素晴らしい作品だった。
- ・不登校巡回通信がとてもよくできており、効果的だと思う。
- ・授業において、先生たちがアクティブボードを効果的に使ったり、手書きも行ったりと、デジタル・アナログを場面ごと効果的に活用していたのがとてもよかった。
- ・先日の東大前の事件など、生徒たちが犯罪に巻き込まれないように、健全な警戒心を育むなど注意喚起をお願いしたい。命を守ることが大切であり、最優先である。
- ・地域で行われるイベントへの協力を、今年度もお願いしたい。
- ・部活動地域移行については、地域コーディネーター連絡会でもできることはないか検討中である。



運動会が開催されました



スローガン 「竜頭竜尾 ～勝ち取る勝利～」

(最初から最後まで伝説の竜のようなパフォーマンスをという思いが込められています。)

5月24日(土)には涼しい天候のもと、運動会が行われました。六中生の素晴らしい活躍ぶりをご紹介します。



【決戦の前に】校庭のあちこちで円陣を組む姿がみられました。



【開会式】生徒会長の話、選手宣誓ともに立派な中身で感動しました。



【走れメロス】様々な障害物乗り越える名物行事です。



【ダンス】3年生のパフォーマンスはやはり質が高く素敵！



【部活動対抗リレー】各部の個性にあふれていました。盛り上げてくれた吹奏楽部に感謝！



【1年学年種目】初めての運動会で「台風の目」で競い合う姿はさすがでした。



【2年学年種目】人馬一体となって標的を上手に狙っていました。



【3年学年種目】団結すること、称え合うことの素晴らしさを教えてくれました。



【色別対抗リレー】六中の韋駄天たちが疾走する姿は迫力満点！



【全校ソーラン】ただただかっこよかったです。六中の伝統かつ誇り！



【閉会式】やり切った3年生の姿は下級生の心にしっかり焼き付いたはず。

六中生一人一人が自分のなすべきことにチャレンジして、そのチャレンジを全員で支えあう、そんな運動会でした。応援、拍手、フォローアップといった六中生の姿が、それを物語っていたと思います。また保護者・PTA、地域学校協働本部の皆様には、運営にご協力いただき心より感謝申し上げます。

今後の主な予定



5月

日	曜日	予定
28	水	耳鼻科検診
29	木	避難訓練
30	金	英語検定

6月①

日	曜日	予定
2	月	全校朝礼 生徒委員会
3	火	中央委員会
5	木	第1回進路説明会(3)
6	金	防災宿泊体験(2)始
7	土	防災宿泊体験(2)終

6月②

日	曜日	予定
9	月	生徒朝礼
18	水	期末考査(理・英・技家)
19	木	期末考査(国・美・保体)
20	金	期末考査(社・数・音)
23	月	第1回領域診断テスト(3)
24	火	避難訓練
29	日	修学旅行(3)始

※現段階の予定ですので、後日配布の月行事予定表を改めてご確認ください。

六中生の活躍

部活動等での六中生の活躍について紹介します。

☆ソフトテニス部

令和6年度文京区立中学校総合体育大会 女子団体 第3位

令和7年度文京区中学校春季大会 男子団体 第3位

女子個人 第3位 * * * * * * * * *

第3位 * * * * * * * * *



☆卓球部

令和6年度文京区立中学校総合体育大会 2年男子団体 第1位

2年男子シングルス 第1位 * * *



☆野球部

令和6年度文京区立中学校総合体育大会 優勝



☆バドミントン部

令和6年度文京区冬季学年別大会 男子シングルス 第3位 * * * *

男子ダブルス 第3位 * * * * * * * * *

女子ダブルス 第3位 * * * * * * * * *

第3位 * * * * * * * * *



今年度のアドバンスルーム担当について

今年度から文京区では、文林中学校・本郷台中学校・音羽中学校の3校が特別支援教室巡回拠点校となりました。本校には本郷台中学校から巡回指導教員を迎えて、「アドバンスルーム」での取組がスタートしています。生徒一人一人の課題に合わせ、個別や小集団での指導を行う担当教員を紹介します。

* * * * * * * * * * よろしくお願ひします!